

8 令和6年度「産廃税」活用事業一覧

(単位:千円)

事業名	事業概要等	当初予算額		担当課室	
			うち産廃税充当額		
みやぎの食材バリューチェーン構築プロジェクト	喜ばれる商品づくり支援事業	食品廃棄物及び廃プラスチックの発生量を削減する商品づくりに取り組む県内食品製造業者に対して、必要な経費の一部を補助することで、食品ロスの削減を図る。	27,773	6,262	食産業振興課
県単独試験研究費(農業・園芸総合研究所)	コーヒー粕を利用した果樹栽培における土壌改良方法及びマルチングによる雑草等抑制効果の検討	コーヒー粕を用いて、モモ、イチジクの改植において問題となっている連作障害症状抑制のための土壌改良方法を検討するもの。	3,515	3,515	農業振興課
県単独試験研究費(農業・園芸総合研究所)	きのご糞菌床を利用した野菜栽培資材の開発	きのご糞菌床を、野菜の有機質培地等として有効活用できるよう、堆肥化や熱処理等の方法について検討を行うもの。	5,500	5,500	農業振興課
県単独試験研究費(古川農業試験場)	農地における汚泥肥料の施用基準設定事業	食品廃棄物等を原料とするメタン発酵施設から発生する消化液について、肥料として水稲などに対する有効性・効果的な施用方法を検討する。	4,000	4,000	農業振興課
県単独試験研究費(古川農業試験場)	堆肥の水稲育苗培土への利用	県内の堆肥センターで製造される家畜ふん尿由来堆肥を育苗培土へ混合し、家畜の種類毎に異なるとされる病害防除効果を検証・確認することで未利用の家畜ふん尿由来堆肥の利用推進を図る。	3,091	3,091	農業振興課
みやぎ由来の肥料増産加速化事業		化学肥料の使用量や肥料コストの低減を図るため、地域未利用資源となっている県内の下水汚泥等を活用した肥料の製造及び供給体制を整備する。	1,395	1,395	みやぎ米推進課
県単独試験研究費(畜産試験場)	堆肥の利用拡大に向けた「特殊肥料等入り指定混合肥料」の製造及び利用方法の検討	令和2年度の肥料制度の見直しにより、従来より堆肥の配合割合が高い肥料の製造販売が可能となったため、堆肥と化学肥料の配合内容の検討、散布しやすい加工・製造工程の検討などを、畜産試験場、農業園芸総合研究所、古川農業試験場の共同研究により行う。	1,131	1,131	畜産課